

民衆の声…ボイス

# VOICEよこはま

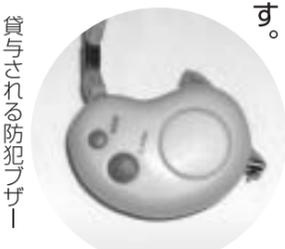
公明党横浜市会ニュース

第30号 《2004.4月号》 公明党横浜市会議員団 〒231-0017横浜市中区港町1-1 TEL671-3023

## 子どもを危険から守る防犯ブザー貸与が実現します!

**地域・学校防犯活動支援モデル事業が始まります**

子供達を危険から守るため、地域の方々が主体となる「地域・学校防犯活動支援モデル事業」を始めます。スクールゾーン対策協議会やPTA・自治会町内会など、地域の方々が、警察とも連携し、学校の内外をパトロールする活動を支援します。各区2地区でモデル実施し、モデル校となった2校の全児童へ防犯ブザーが貸与されます。市内の全児童への早期貸与を目指します。



## 子どもが放課後安全に過ごせる場所が実現します!

**放課後キッズクラブ事業がスタートします**

小学校施設を活用し、すべての児童を対象に放課後の安全で快適な居場所を提供する放課後キッズクラブ事業が始まります。静かな学びのスペースと、楽しく遊べるプレイスペースが整備されます。

9月から、南・港南・旭・金沢・緑・都筑・戸塚・泉・瀬谷区の各区1校でスタートします。

平日は放課後から夜7時、土曜日・長期休業中は朝8時30分から夜7時まで開設されます。5時以降は主として留守家庭児童を対象にします。(一部利用者負担)



平成16年2月18日から横浜市会第一回定例会が開催され、平成十六年度予算の審議が行なわれました。公明党に寄せられました皆様の声が数多く反映されました。

# 皆様の声が生かされました

# 「マニフェスト100」のうち早くも31項目を実現・拡充

## 参議院議員

# はまよつ敏子

公明党 代表代行 渾身の訴え!



このほど横浜市内で開催された時局講演会で、公明党代表代行はまよつ敏子参議院議員が、これまでの連立与党の一翼として進めて来た「政策実現政党公明党」の実績を語り、力強い支援を訴えました。そして、来る7月の参議院選挙に必ずや大勝利をと決意が述べられました。

《講演要旨》  
 私たち公明党は、マニフェスト(政策綱領)の実現を目指して参りました。そして、「生活与党公明党」として「生活者の視点」・「庶民の視点」を大切にし大衆の側に立った政治を大きく花開かせたいと思っています。

公明党が与党に入ったのは今から4年半前でした。与党に入ってから皆様から受けた沢山の提案を、一つ一つ形にしなければと、必死の思いで自民党と話し合ってきました。まっ先に、「児童手当の

拡充」「奨学金制度の充実」「文化芸術振興基本法」の制定と形にまいりました。

また、「バリアフリーの街づくり」「アレルギー対策」「年金安心百年プラン」など、次から次へ進めて参りました。

小泉総理は胸を張って、「保育所の待機児童をゼロにします」と全国で訴え、「ゴミゼロ作戦」を語り、今は「空き交番ゼロ作戦」を全国で説いていますが、これは全部公明党の政策です。

公明党の提案する政策は、すべて皆様からの声を受けて作っているものです。公明党が与党に入ったことによって、皆様の声が総理の口を通じて国の政策として実現される時代に入ったということです。

これからも、公明党は、地方議員と国会議員が太陽の如く情熱の炎を燃やし平和・人権・福祉大国、教育先進国という、本当に良い日本を築いてまいります。



## ◆横浜抄◆

民主党の菅代表が、このところ自公批判をエスカレートさせている。

今年1月の党大会で「小泉政権は、公明党に首根っこを押さえられた政権だ」、3月には、「小泉総理は公明党に魂を売った」など。さらには、衆院本会議で神崎代表に対し筋違いの辞職を要求した。

では、民主党の実態はどうか。

今年の1月に古賀潤一郎衆議院議員の学歴詐称問題が発覚、3月には、佐藤観樹前衆議院議員が秘書給与詐欺により逮捕。また、昨年11月の衆院選で選挙違反事件が相次ぎ、連座制によって3人の衆議院議員に失職の恐れがある。

その中の1人である都筑譲衆議院議員の元公設秘書と元選対本部長に名古屋地裁より、いずれも懲役1年6カ月、執行猶予5年が言い渡された。当の都筑議員も連座制の適用で失職する恐れがある。失職した場合、次の比例名簿登載者である浅野真氏が繰り上げとなるが、浅野氏もまた現在、公選法の買収容疑で公判中の被告。さらに次の名簿登載者の田村謙治氏も後援会事務局長が買収で逮捕されている。

これでは、自公批判は民主党の不祥事を国民の目から隠す「不祥事隠し」「疑惑隠し」が狙いだと言われてもしょうがないところ。

菅代表よ!党内に不祥事が起きれば、検挙を謙虚に反省して再発防止をめぐらすのが政党の責任者たる者の責務ではないのか!